



情報活用能力としてのねらい	活用できる教科や学習活動
<p>B2：読み取り B7：学習計画</p> <p>・複数情報から仮説を生成したり、推論することが出来る</p>	<p>総合的な探究の時間の「テーマ」・「仮説」の設定 理数探究</p>

## 総合的な探究の時間「テーマ・仮説の設定」

この授業では、テーマを設定し、集めた情報を比較検討する中から、探究の見通しを立て、仮説を設定することをねらいとしている。

学習活動	準備物・留意点等
<p>1. やってみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>探究のテーマを記入してみよう</p> </div> <p>・自分が考えたテーマを記入する。</p>	<p>・自分に取り組んでみたいと思ったテーマを記入する。</p>
<p>2. やってみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>集めた資料名を記入し、そこからわかった情報を記入してみよう</p> </div>	<p>・これまで集めた資料について表にまとめ、それぞれの概要を記入する。</p> <p>・記入した内容について比べ、それぞれの情報の概要を比較する。</p>
<p>3. 考えてみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>集めた情報を比べ、整理してみよう</p> </div> <p>・集めた資料の内容について、スキルのポイントを参考に情報を比較し整理する。</p>	<p>・情報の比較を様々な視点から行い、その内容から気づいたことを書き出す。</p>
<p>4. 考えてみよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>結果を予想しよう</p> </div> <p>・整理された情報から整理分析の見通しを立てる。</p> <p>・追加で集める資料や、仮説の検証を方法を考える。</p>	<p>・整理された情報から、結果を予想してみる</p> <p>・予想した結果を整理し、まとめる。</p>

・生徒個人の興味・関心を具体的に記入する。

・集めた資料から読み取った概要を記入させる。それぞれの資料の特徴がわかるように記入することで比較しやすくなる。

・比べてわかったことや、疑問点などを記入する。

・テーマから、仮説を設定するために、情報を組み合わせたり、比較したりすることで予想を立てます。  
 ・予想が正しいか、間違っているかを検証するために必要になる新たな資料や情報、データを記入します。  
 ・また、自分で立てた仮説の検証のために、どのような方法があるか記入します。

探究スキル

仮説の設定

1.考えてみよう 考えたテーマを書き出してみよう

探究テーマ SNS広告の有効性について

2.やってみよう これまで集めた資料やデータを比べてみよう  
資料名と、その資料から読み取った情報（概要や主張）を記入し、比べてみよう

資料名① A新聞の記事	資料から読み取った情報 SNSを使用した広告が増加している
資料名② インターネット情報	資料から読み取った情報 インターネット広告の中でSNS広告は約40%である
資料名③	資料から読み取った情報
資料名④	資料から読み取った情報

3.考えてみよう 比べた結果から、気づいたことをまとめよう

SNSを活用した広告は増加しているが、インターネット上の広告はSNS以外にも様々な種類がある。

12

① スキルのポイント 情報を比べるときは

- 情報の共通点・相違点を見つけてみよう。
- 原因と結果、時間の経過による違い、全体情報と部分情報など、それぞれの関係性を検討してみよう
- 矛盾点を探してみよう
- 情報の前後の共通点・相違点を見つけてみよう。
- それぞれの情報をグループ化し、整理してみよう。（グループ化の基準をメモしておこう）

4.やってみよう 整理・分析の見通しを立てよう

「もし～すれば、～なるのではないか?」、「もし～をしたら、～のような結果になるのではないか?」  
という形に書き換えてみましょう

予想 もし { SNSを活用した広告の方法について知ることができれば } なら  
{ 適切な方法を選ぶことができる } だろう

追加で収集する資料・データ 整理分析を進めるうえで足りない情報を書き出そう	仮説を検証する分析方法 自分で立てた仮説の検証方法を考えよう
--	-----------------------------------

13

### アドバイザーのコメント

探究活動に取り組む際、やみくもに調べたり、体験したりするだけで探究が深まっていくことはありません。「おそらくこういふことなのではないだろうか」と仮説を立て、検証します。仮説は何となくの思いつきからは生まれません。関心をもったことに関する文献、先行研究などさまざまな資料を読み込む中で、関心の裏にあった本当に知りたかったことや、関心を発展させる新たな課題が見つければ、自分なりの仮説が生まれます。そのためには1つの資料で終わらず、複数の資料にあたり、比較検討することが第一歩です。なお、仮説通りになることが成功ではありません。仮説通りであっても、仮説に反する結果であっても、その理由を追究し、説明できるようになることで理解が深まります。